

# 秘密保護法を廃止することは可能です!



ヒミツ保護法は…

基本的人権をおかします。

平和主義に反します。

市民の生命・健康・安全を危険にさらします。

国民主権を踏みにじります。

## 秘密保護法の廃止を求めます!

「治安維持法がつくられた時、それがそんなに恐ろしい法律だと感じた人は殆どいなかった。それが5年たって牙をむきだした時には、誰もどうしようも出来なくなっていた」(加藤周一)

2014年12月10日に施行された「秘密保護法」と重なります。これまで繰り返し、問題点を指摘してきた稀代の悪法「秘密保護法」の施行に抗議し、あらためて訴えます。

**1** 世界の潮流である「情報公開」の流れに逆行し、市民の「知る権利」を奪います。国連の自由権規約委員会も、「ジャーナリストや人権活動家の活動に萎縮効果をもたらしかねない」(2014年7月)と勧告しています。

**2** 「知る権利」を奪うことは、戦前の治安維持法のように戦争への準備であり、安倍内閣が平和憲法を無視してすすめる集団的自衛権の行使の容認と武器輸出と合わせ、日本を戦争にいざなうことです。

**3** 60年前、「生命と健康を守りましょう」と杉並からよびかけた原水爆禁止署名は翌年には3200万筆に達しました。その歴史に学び、立場をこえ、超党派で集まった私たちは、秘密保護法の施行に反対し、その廃止を強く訴えます。

**12月10日は「世界人権デー」です。**1948年のこの日、開かれた国連総会で、第2次世界大戦中に各地で行われた野蛮な人権侵害を繰り返すまいと「世界人権宣言」が採択されました。その日に秘密保護法が施行されたとは何という皮肉でしょう。私たちは秘密保護法の廃止を訴え続け、それを実現する努力を重ねていくことを宣言します。

2014年12月10日 **秘密保護法に反対する杉並アピールの会**

### 【杉並アピール呼びかけ人】(50音順)

新井章 (弁護士/宮前)

池田香代子 (翻訳家・世界平和アピール7人委員会/西荻窪)

石崎噉子 (戦争への道を許さない女達の連絡会/本天沼)

伊藤定良 (青山学院大学名誉教授/阿佐谷)

小田川興 (ジャーナリスト/荻窪)

勝侯誠 (明治学院大学教授/荻窪)

金子ハルオ (都立大学名誉教授/清水)

君島和彦 (東京学芸大学名誉教授/宮前)

熊谷博子 (映像ジャーナリスト/天沼)

栗田禎子 (千葉大学教授/久我山)

黒川みどり (静岡大学教授/南荻窪)

小林亜星 (作曲家/堀之内)

小林緑 (国立音楽大学名誉教授/高井戸東)

高嶋伸欣 (琉球大学名誉教授/松庵)

寺田かつ子 (元草の実会/上井草)

中村平治 (東京外国語大学名誉教授/阿佐谷)

永田浩三 (武蔵大学教授/善福寺)

服藤早苗 (埼玉学園大学特任教授/善福寺)

福富節男 (数学者/清水)

三上昭彦 (明治大学前教授/阿佐谷)

宮坂義彦 (三重大学前教授/大宮)

山本洋子 (映画監督/和泉)

### 哀悼 菅原文太さんも「秘密保護法」に反対でした。



「こういう法律(秘密保護法)が出てくるなんてことは、私のようなバカでも考えもしなかった。戦後初めてでしょう。戦争中、その頃は戦争という異常な時代だからいろんな考えられないようなことがたくさんあったけれど、戦後も時が経てば経つほど時代が変形してきていた。この法律が通ればトドメをさされるくらいの悪法なんだろうと思ってます。」(2013年11月)

「戦争は暴力。父は40過ぎで戦争にとられ、6年後に帰ってきたがその後の人生を棒に振った。父の弟は戦地に行ったまま消息不明になり髪の毛1本戻ってこなかった。戦争は絶対やめなきゃダメです。もし始まったらみなさん命をかけて反対しましょう。」(2014年6月)